

Let's Talk I 道案内をしよう (教科書 p.10)

課題 路線図を見ながら、いろいろな場所へ道案内をしよう!

(1) 会話文、Talking Point の英文 (基本文) をノートに書こう。 会話文  基本文  ← できたら

(2) 新出語句をノートに正しく書き写し、教科書付録「単語の意味 (p.145 ~)」で調べ、意味を書こう。 新出語句  意味調べ

(3) 音読: ①自分で読めるか挑戦しよう。→ ( ) 回読みました。

②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。

(4) 会話の内容を確かめよう。 理解できました

①外国人女性の目的地は ( ) です。

②二人が話している場所 (= 現在地) は ( ) です。

③目的地に行くために乗るべき電車は ( ) です。

④目的地に行くために降りるべき駅は ( ) です。

【WORDS】

Can I help you?

( )

get off ( )

→ take ( )

station ( )

care ( )

Take care. ( )

Have a nice trip.

( )

◎基本文 (教科書10ページの「Talking Point」の会話文)

ある場所への交通手段を尋ねる「どのように～に行くのですか?」 How can I get to ~ (目的地) ~?

○教科書10ページ右上の路線図を見ながら、やってみよう!

(1) 次の道案内を読み、目的地はどこかを理解しよう。 読み取れました

Take the Port Liner. Get off at Sannomiya Station.

Change trains to the JR Line. Kobe Station is the second stop.

目的地:

(2) China Town への道案内をしよう。 書けました

Well, how can I get to China Town?

\*(1)を参考にしてみよう!

(3) オリジナル道案内会話を作ってみよう。 書けました

Woman: Excuse me.

あなた: Yes. Can I help you?

Woman:

あなた:

Woman:

あなた:

Lesson 2 Peter Rabbit (教科書 p.11- p.13)



このマークがある箇所は、「ミナモの夢ノート」を参考にしよう。

【GET Part①】 pp.12-13

課題 What is Ms Brown talking about?

ブラウン先生が何について話しているだろう。

- (1) 本文、基本文をノートに正しく書こう。 本文□ 基本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに正しく書き写し、教科書付録「単語の意味 (p.145 ~)」で調べた意味を書こう。 新出語句□ 意味調べ□←できたら✓
- (3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。→ ( ) 回読みました。  
②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 課題に答えよう。

She is talking about ( ) ( ) ( )  
( ) ( ) ( ) .



詳しく読み取ろう。

- ①ブラウン先生は ( ) について話している。
- ② ( ) になり、とても ( ) 少年に、ポターさんが ( ) 手紙が、( ) の物語になった。

(5) Q&A

Q: What did Ms Potter do for a sick boy?

A: She .....

【WORDS】

- one day
- ( )
- was
- ( )
- sick( )
- lonely( )
- became
- ( )
- become( )
- were
- ( )
- once( )
- wasn't←was not
- Potter
- (ポター：人の姓)
- great ( )
- exciting
- ( )
- interesting
- ( )
- boring( )
- tired ( )
- busy( )
- nervous( )
- happy( )

◎基本文

過去の状態について言うときは、be 動詞の過去形 (was, were) を使います。

肯定文

「～でした」 My father **was** a baseball player. \*is, am の過去形 → ( )  
My parents **were** classmates. \*are の過去形 → ( )

疑問文

\*文の最初に be 動詞

「～でしたか」 **Was** you father a baseball player?

応答文

**Yes, he was.** / **No, he was not.** (was not → **wasn't**)

否定文

\*be 動詞のあとに not

「～ではありませんでした」 My parents **were not** classmates. (were not → **weren't**)

※詳しくは、教科書20ページで確認し、ノートにまとめよう。

練習1 次の内容を伝える正しい英文にするために、( )に適切な語を書きなさい。

(1) 私の母は先生でした。

My ( ) ( ) a ( ) ( ) .

(2) 私の両親はバスケットボール選手ではありませんでした。

My ( ) ( ) basketball ( ) ( ) .

練習2 教科書13ページ下段の Word Bank を参考にして、「感想」を加えて表現してみましょう。



(1) I went to the concert. It was great.

(2) I went to the gym. I watched a volleyball game. It ( ) ( ) ( ) .

(3) I read this book. It ( ) ( ) ( ) .

(4) I went to the manzai show. It ( ) ( ) very ( ) ( ) .

(5) I ran very hard. So I was tired.

(6) I washed dishes. I cleaned many rooms. I went shopping. So I ( ) ( ) ( ) .

(7) I talked on the stage. Many people looked at me. So I ( ) ( ) very ( ) ( ) .

(8) This was the last question. I finished my homework. So I ( ) ( ) ( ) .

\*スモールトークで使えるような表現ばかりです。学校の英語の授業で、ぜひ使ってみましょう。

\*特に(5)～(8)は、表情をつけながら、気持ちがより伝わるように表現できるといいですね。

Let's Talk I 道案内をしよう (教科書 p.10)

課題 路線図を見ながら、いろいろな場所へ道案内をしよう！

- (1) 会話文、Talking Point の英文 (基本文) をノートに書こう。 会話文  基本文  ← できたら
- (2) 新出語句をノートに正しく書き写し、教科書付録「単語の意味 (p.145 ~)」で調べ、意味を書こう。 新出語句  意味調べ
- (3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。→ ( ) 回読みました。  
②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 会話の内容を確かめよう。 理解できました
- ①外国人女性の目的地は ( 生田神社：いくた じんじゃ ) です。  
②二人が話している場所 (= 現在地) は ( 神戸空港駅 ) です。  
③目的地に行くために乗るべき電車は ( ポートライナー ) です。  
④目的地に行くために降りるべき駅は ( 三宮駅 ) です。

【WORDS】  
 Can I help you?  
 ( 何かお困りですか? )  
 get off ( 降りる )  
 → take ( 乗る )  
 station ( 駅 )  
 care ( 注意、用心 )  
 Take care.  
 ( 気を付けて )  
 Have a nice trip.  
 ( どうぞよいご旅行を )

◎基本文 (教科書10ページの「Talking Point」の会話文)

ある場所への交通手段を尋ねる「どのように～に行くのですか？」 How can I get to ～(目的地)～？

○教科書10ページ右上の路線図を見ながら、やってみよう！

- (1) 次の道案内を読み、目的地はどこかを理解しよう。 読み取れました
- Take the Port Liner. Get off at Sannomiya Station.  
 Change trains to the JR Line. Kobe Station is the second stop.

目的地：  
 ハーバーランド

(2) China Town への道案内をしよう。 書きました

Well, how can I get to China Town?

\* (1) を参考にしてみよう!

Take the Port Liner. Get off at Sannomiya Station.  
 Change trains to the JR Line. Motomachi Station is the first stop.

(3) オリジナル道案内会話を作ってみよう。 書きました

Woman: Excuse me.

あなた: Yes. Can I help you?

Woman:

あなた:

Woman:

あなた:

Lesson 2 Peter Rabbit (教科書 p.11- p.13)

【GET Part①】 pp.12-13

課題 What is Ms Brown talking about?

ブラウン先生は何について話しているだろう。

- (1) 本文、基本文をノートに正しく書こう。 本文□ 基本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに正しく書き写し、教科書付録「単語の意味 (p.145 ~)」で調べた意味を書こう。 新出語句□ 意味調べ□←できたら✓
- (3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。 読めました□
  - ②何度も繰り返して読もう。 ( ) 回読みました□
  - ③読めなかった箇所はマーカー等で分かるようにして、先生に聞こう。
- (4) 課題に答えよう。

She is talking about ( **the** ) ( **story** ) ( **of** )  
 ( **Peter** ) ( **Rabbit** ).



詳しく読み取ろう。

- (4) 課題に対する答えを日本語で書こう。
  - ①ブラウン先生は ( **ピーターラビットの本** ) について話している。
  - ② ( **病気** ) になり、とても ( **寂しい思いをしている** ) 少年に、ポッターさんが ( **書いた** ) 手紙が、( **ピーターラビット** ) の物語になった。
- (5) Q&A
 

Q: What did Ms Potter do for a sick boy?

A: She wrote a letter to him .

【WORDS】

- one day(ある日)
- was(is,am の過去形)
- sick(病気の、病気で)
- lonely (ひとりぼっちの、さびしい)
- became (become の過去形)
- become(~になる)
- were(are の過去形)
- once(かつて、昔)
- wasn't←was not
- Potter (ポッター：人の姓)
- great (すばらしい)
- exciting (わくわくする)
- interesting (おもしろい、興味深い)
- boring(たいてつな)
- tired (疲れている)
- busy(忙しい)
- nervous (緊張して、どきどきして)
- happy(幸せな、うれしい)

◎基本文

過去の状態について言うときは、be 動詞の過去形 (was, were) を使います。

肯定文

「～でした」 My father **was** a baseball player. \*is, am の過去形 → ( **was** )  
 My parents **were** classmates. \*are の過去形 → ( **were** )

疑問文

\*文の最初に be 動詞  
 「～でしたか」 **Was** you father a baseball player?

応答文

**Yes, he was.** / **No, he was not.** (was not → **wasn't**)

否定文

\*be 動詞のあとに not

「～ではありませんでした」 My parents **were not** classmates. (were not → **weren't**)

※詳しくは、教科書20ページで確認し、ノートにまとめよう。

練習1 次の内容を伝える正しい英文にするために、( )に適切な語を書きなさい。

(1) 私の母は先生でした。

My ( mother ) ( was ) a ( teacher ).

(2) 私の両親はバスケットボール選手ではありませんでした。

My ( parents ) ( weren't ) basketball ( players ).

練習2 教科書13ページ下段の Word Bank を参考にして、「感想」を加えて表現してみましょう。

(1) I went to the concert. It was great.

(2) I went to the gym. I watched a volleyball game. It ( was ) ( exciting ).

(3) I read this book. It ( was ) ( interesting ).

(4) I went to the manzai show. It ( was ) very ( boring ).

(5) I ran very hard. So I was tired.

(6) I washed dishes. I cleaned many rooms. I went shopping. So I ( was ) ( busy ).

(7) I talked on the stage. Many people looked at me. So I ( was ) very ( nervous ).

(8) This was the last question. I finished my homework. So I ( was ) ( happy ).

上記は解答例です。

自分の気持ちを表すために適切な語を選んで表現していれば「○」です。

\*スモールトークで使えるような表現ばかりです。学校の英語の授業で、ぜひ使ってみましょう。

\*特に(5)～(8)は、表情をつけながら、気持ちがより伝わるように表現できるといいですね。

Unit 2 A Trip to the U.K. (教科書 p.18-p.31)



このマークがある箇所は、「ミナモの夢ノート」を参考にしよう。

p.18-p.19 [Starting Out]

課題 What is Kota's plan for the holidays?

光太の休暇の予定は何だろう。

- (1) 本文、基本文をノートに写そう。 本文□ 基本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに写し、教科書付録「単語の意味 (p.122~)」で調べた意味を書こう。 新出語句□ 意味調べ□←できたら✓
- (3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。→ ( ) 回読みました。  
②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 課題に答えよう。

He is going to ( ) ( ).



詳しく読み取ろう。

- ①誰から誰に送ったメールか。 ( ) から ( ) に
- ②光太の予定 ( )
- ③目的 ( )
- ④ “Do you want anything from the U.K.?” は何を尋ねているのか。  
( ) こと

【WORDS】

- trip  
( )
- travel ( )
- the U.K.  
( )
- plan  
( )
- holiday(s)  
( )
- next  
( )
- anything  
( )
- something  
( )

- ①音読しよう。
- ②ノートに書いて練習しよう。
- ③文を作ろう。

◎基本文

未来を表す表現 「～するつもりです」 be going to + 動詞の原形

肯定文 I am going to play soccer tomorrow.  
→be 動詞は主語によって変わる。動詞は主語が何であっても原形を用いる。  
( am / is / are )

否定文 I am not going to play soccer tomorrow.  
→否定文では、be 動詞の後に not を付ける。

疑問文 You are going to play soccer tomorrow.  
Are you going to play soccer tomorrow?  
→疑問文では、be 動詞を主語の前に置く。  
----- Yes, I am. / No, I'm not.

練習問題

※くわしくは p.30 「まとめと練習」を確認し、ノートにまとめよう。

(1) 私は明日英語を勉強するつもりです。

I ( ) ( ) ( ) ( ) English tomorrow.

(2) あなたは来週映画を見に行くつもりですか。

( ) you ( ) ( ) ( ) a movie next week?

p.20-p.21 【Dialog】

**課題 What did Kota answer for the questions?**  
**光太は、入国審査での質問に何を答えただろう。**

(1) 本文、基本文をノートに写そう。 本文□ 基本文□←できたら✓  
 (2) 新出語句をノートに写し、教科書付録「単語の意味 (p.122~)」で調べた意味を書こう。 新出語句□ 意味調べ□←できたら✓  
 (3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。→ ( ) 回読みました。  
           ②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。  
 (4) 課題に日本語で答えよう。

①訪問の( ) ②滞在( ) ③滞在( )

↓

詳しく読み取ろう。

① ( ) のため ② ( ) 日間 ③ ( )

- 【WORDS】
- officer ( )
  - office( )
  - passport ( )
  - purpose ( )
  - sightseeing ( )
  - long ( )
  - s (短い)
  - stay ( )
  - stay home ( )
  - How long~? ( )

◎基本文

「( 人 ) に ( もの ) を ( ~する )」 show, give, buy, teach などの動詞

**例文** I am going to **show** you **some pictures** tomorrow.  
 →見せる + (人) + (もの)

「私は明日、あなたに何枚かの写真を見せるつもりです。」

※「~に(人)」の部分は、

~は	~の	~を、~に、~と	~のもの
I	my	me	mine
you	your	you	yours
he	his	him	his
she	her	her	hers
we	our	us	ours
they	their	them	theirs

練習問題

- (1) あなたのカバンを私に見せてください。  
 Please ( ) ( ) ( ) ( ) .
- (2) 彼にオレンジジュース(some orange juice)をあげましょう。  
 Let's ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) .
- (3) ジュディさんは私たちに英語を教えてください。  
 Ms. Judy ( ) ( ) ( ) .



p.22~23 [Read and Think①]

課題 Where did Kota and Emi visit in London?  
光太と絵美は、ロンドンのどこを訪れたらう。

- (1) 本文、基本文をノートに写そう。 本文□ 基本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに写し、教科書付録「単語の意味 (p.122~)」で調べた意味を書こう。 新出語句□ 意味調べ□←できたら✓
- (3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。→ ( ) 回読みました。  
②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 課題に答えよう。

They visited ( ) ( ) and  
the ( ) ( ) ( ) .



詳しく読み取ろう。

- ①一つ目に見たもの ( ) 沿いにある ( )
- ②呼び名 ( )
- ③名前の由来 ( )
- ④二つ目に見たもの ( ) 前に建てられた ( )
- ⑤呼び名 ( )
- ⑥高さで頂上から見えるもの ( m) で ( )
- (5) p.23 の Q & A に答えよう。
  - ①Do people call the clock tower Benjamin Hall?  
----- ( ), ( ) ( ) .
  - ②What can we see from the top of the London Eye?  
-----We ( ) ( ) a ( ) ( ) .

- [WORDS]
- clock
  - ( )
  - tower
  - ( )
  - beside
  - ( )
  - b (～のそばに)
  - n (～の近くに)
  - maybe
  - ( )
  - builder
  - ( )
  - build ( )
  - ride
  - ( )
  - meter(s)
  - ( )
  - tall
  - ( )
  - view
  - ( )
  - top
  - ( )
  - come from~
  - ( )
  - I come from Japan.
  - ( )
  - Rakugo comes from Japan.
  - ( )

◎基本文

「( 人・もの ) を ( 呼び名 ) と呼ぶ」 call + ( 人・もの ) + ( 名前 )

例文 People **call** **it** **Big Ben.**  
→(呼ぶ) + (人・もの) + (呼び名)

「人々はそれをビッグベンと呼ぶ。」

練習問題

- (1) 私たちは彼をマイクと呼びます。 We ( ) ( ) ( ) .
- (2) 私はこの猫をタマと呼びます。 I ( ) ( ) ( ) ( ) .
- (3) 人々はこの川を四国三郎と呼びます。 People ( ) ( ) ( ) Shikoku Saburo.

p.24~25 【Read and Think②】

**課題 Kota said, "It's amazing." Why?**  
**光太はなぜ驚いているのだろう。**

- (1) 本文、基本文をノートに写そう。 本文□ 基本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに写し、教科書付録「単語の意味 (p.122~)」で調べた意味を書こう。 新出語句□ 意味調べ□←できたら✓
- (3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。→ ( ) 回読みました。  
 ②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 課題に答えよう。

He visited the ( ) ( ) at Oxford University.  
 He remembered it from ( ) ( ) of the Harry Potter movies.



詳しく読み取ろう。

- ①オックスフォード大学で見たもの ( )
- ②皆が知っている理由 ( )
- ③この旅の感想  
 たくさんものを見て、この世界は ( ) と思った。

(5) p.25 の **Q & A** に答えよう。

- ①Did Kota and Emi go to Oxford by car?  
 ----- ( ), ( ) ( ).
- ②How long did it take from London to Oxford?  
 -----It ( ) about ( ) ( ).

**【WORDS】**

- train ( )
- dining hall ( )
- remember ( )
- scene ( )
- real ( )
- amazing ( )
- world ( )
- full ( )
- be full of~ ( )

Unit 2 を勉強して学んだことを活かしてみよう。

**課題** ALTのジュディ(Judy)先生と夏休みの計画について話しています。期間は2泊3日です。行き先や日程などを自由に考えて、ジュディ先生が興味をもってくれるように書こう。  
 p.27 の Tool Box も参考にしよう。


Unit 2 A Trip to the U.K. (教科書 p.18-p.31)



このマークがある箇所は、「ミナモの夢ノート」を参考にしよう。

p.18-p.19 [Starting Out]

課題 What is Kota's plan for the holidays?

光太の休暇の予定は何だろう。

- (1) 本文、基本文をノートに写そう。 本文□ 基本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに写し、教科書付録「単語の意味 (p.122~)」で調べた意味を書こう。 新出語句□ 意味調べ□←できたら✓
- (3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。→ ( ) 回読みました。  
②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 課題に答えよう。

He is going to ( the ) ( U.K. ).



詳しく読み取ろう。

- ①誰から誰に送ったメールか。 ( 光太 ) から ( ディーパ ) に
- ②光太の予定 ( 次週、イギリスを訪れるつもり )
- ③目的 ( 姉と一緒にたくさんのものを観る )
- ④ “Do you want anything from the U.K.?” は何を尋ねているのか。  
( イギリス旅行のお土産で何か欲しいものがあるかという ) こと

【WORDS】

- trip
- ( 旅行 )
- travel (旅行)
- the U.K.
- ( イギリス )
- plan
- ( 計画 )
- holiday(s)
- ( 休暇 )
- next
- ( 次の )
- anything
- ( 何か )
- something
- (何か)

- ①音読しよう。
- ②ノートに書いて練習しよう。
- ③文を作ろう。

◎基本文

未来を表す表現 「～するつもりです」 be going to + 動詞の原形

肯定文 I am going to play soccer tomorrow.  
→be 動詞は主語によって変わる。動詞は主語が何であっても原形を用いる。  
( am / is / are )

否定文 I am not going to play soccer tomorrow.  
→否定文では、be 動詞の後に not を付ける。

疑問文 You are going to play soccer tomorrow.  
Are you going to play soccer tomorrow?  
→疑問文では、be 動詞を主語の前に置く。  
----- Yes, I am. / No, I'm not.

練習問題

※くわしくは p.30 「まとめと練習」を確認し、ノートにまとめよう。

(1) 私は明日英語を勉強するつもりです。

I ( am ) ( going ) ( to ) ( study ) English tomorrow.

(2) あなたは来週映画を見に行くつもりですか。

( Are ) you ( going ) ( to ) ( see ) a movie next week?

p.20-p.21 【Dialog】

課題 What did Kota answer for the questions?  
光太は、入国審査での質問に何を答えただろう。

- (1) 本文、基本文をノートに写そう。 本文□ 基本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに写し、教科書付録「単語の意味 (p.122~)」で調べた意味を書こう。 新出語句□ 意味調べ□←できたら✓
- (3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。→ ( ) 回読みました。  
②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 課題に日本語で答えよう。

①訪問の( 目的 ) ②滞在( 期間 ) ③滞在( 場所 )



詳しく読み取ろう。

- ① ( 観光 ) のため ② ( 5 ) 日間 ③ ( ロンドンの姉の家 )

【WORDS】  
officer  
( 係員 )  
→office (会社)  
passport  
( パスポート )  
purpose  
( 目的 )  
sightseeing  
( 観光 )  
long  
( 長い )  
→short (短い)  
stay  
( 滞在 )  
→stay home  
( 家にいる )  
How long~?  
( どのくらいの期間 )

◎基本文

「( 人 ) に ( もの ) を ( ~する )」 show, give, buy, teach などの動詞

例文 I am going to show you some pictures tomorrow.  
→見せる + (人) + (もの)

「私は明日、あなたに何枚かの写真を見せるつもりです。」

※「~に(人)」の部分は、

~は	~の	~を、~に、~と	~のもの
I	my	me	mine
you	your	you	yours
he	his	him	his
she	her	her	hers
we	our	us	ours
they	their	them	theirs

練習問題

- (1) あなたのカバンを私に見せてください。  
Please ( show ) ( me ) ( your ) ( bag ).
- (2) 彼にオレンジジュース(some orange juice)をあげましょう。  
Let's ( give ) ( him ) ( some ) ( orange ) ( juice ).
- (3) ジュディさんは私たちに英語を教えてください。  
Ms. Judy ( teaches ) ( us ) ( English ).

p.22~23 [Read and Think①]

課題 Where did Kota and Emi visit in London?  
光太と絵美は、ロンドンのどこを訪れたらう。

- (1) 本文、基本文をノートに写そう。 本文□ 基本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに写し、教科書付録「単語の意味 (p.122~)」で調べた意味を書こう。 新出語句□ 意味調べ□←できたら✓
- (3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。→ ( ) 回読みました。  
②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 課題に答えよう。

They visited ( Benjamin ) ( Hall ) and  
the ( London ) ( Eye ).



詳しく読み取ろう。

- ①一つ目に見たもの (テムズ川) 沿いにある (時計台)
- ②呼び名 (ビッグベン)
- ③名前の由来 (建築者のベンジャミンホールがとても大きな男であったため)
- ④二つ目に見たもの (20年) 前に建てられた (観覧車)
- ⑤呼び名 (ロンドンアイ)
- ⑥高さで頂上から見えるもの (135m) で (素晴らしい景色)
- (5) p.23のQ&Aに答えよう。
  - ①Do people call the clock tower Benjamin Hall?  
----- ( No ), ( they ) ( don't ).
  - ②What can we see from the top of the London Eye?  
-----We ( can ) ( see ) a ( great ) ( view ).

- [WORDS]
- clock (時計)
  - tower (塔、タワー)
  - beside (～沿いに)
  - by (そばに)
  - near (近くに)
  - maybe (おそらく)
  - builder (建築者)
  - ride (乗る)
  - meter(s) (メートル)
  - tall (高い)
  - view (景色)
  - top (頂上)
  - come from ~ (～から来ている)
  - I come from Japan. (私は、日本出身です。)
  - Rakugo comes from Japan. (落語は、日本に由来します。)

◎基本文

「(人・もの)を(呼び名)と呼ぶ」 call + (人・もの) + (名前)

例文 People **call** **it** **Big Ben.**  
→(呼ぶ) + (人・もの) + (呼び名)

「人々はそれをビッグベンと呼ぶ。」

練習問題

- (1) 私たちは彼をマイクと呼びます。 We ( call ) ( him ) ( Mike ).
- (2) 私はこの猫をタマと呼びます。 I ( call ) ( this ) ( cat ) ( Tama ).
- (3) 人々はこの川を四国三郎と呼びます。 People ( call ) ( this ) ( river ) Shikoku Saburo.

p.24~25 【Read and Think②】

課題 Kota said, "It's amazing." Why?

光太はなぜ驚いているのだろう。

- (1) 本文、基本文をノートに写そう。 本文□ 基本文□←できたら✓
- (2) 新出語句をノートに写し、教科書付録「単語の意味 (p.122~)」で調べた意味を書こう。 新出語句□ 意味調べ□←できたら✓
- (3) 音読：①自分で読めるか挑戦しよう。→ ( ) 回読みました。  
②読めなかった箇所は、マーカー等で分かるようにしておこう。
- (4) 課題に答えよう。

He visited the ( dining ) ( hall ) at Oxford University.  
He remembered it from ( many ) ( scenes ) of the Harry Potter movies.



詳しく読み取ろう。

- (4) 課題に対する答えを書こう。
  - ①オックスフォード大学で見たもの ( ダイニングホール )
  - ②皆が知っている理由 ( ハリーポッターの場面で出てくるから )
  - ③この旅の感想  
たくさんのものを見て、この世界は ( 面白い場所で一杯だ ) と思った。
- (5) p.25 の Q & A に答えよう。
  - ①Did Kota and Emi go to Oxford by car?  
----- ( No ), ( they ) ( didn't ).
  - ②How long did it take from London to Oxford?  
-----It ( took ) about ( one ) ( hour ).

【WORDS】

- train ( 電車 )
- dining hall ( ダイニングホール )
- remember ( 覚えている )
- scene ( 場面 )
- real ( 本当の )
- amazing ( 驚き )
- world ( 世界 )
- full ( 一杯 )
- be full of~ ( ~で一杯 )

Unit 2 を勉強して学んだことを生かしてみよう。

課題 ALTのジュディ(Judy)先生と夏休みの計画について話しています。期間は2泊3日です。行き先や日程などを自由に考えて、ジュディ先生が興味をもってくれるように書こう。



p.27 の Tool Box も参考にしよう。

例) I'm going to visit Okinawa from July 30 to August 1.

On July 30, I am going to swim in the beautiful sea.

In the evening, I am going to eat Okinawa food.

On July 31, I am going to visit the famous buildings.

I am going to take many pictures.